

令和7年度 我孫子南中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

1 全国学力・学習状況調査

※中学校理科はICT端末等を用いた、文部科学省CBTシステム（MEXCBT）によるオンライン方式（以下、「CBT」【=Computer Based Testing】とする）で実施。

学年		生徒数 (人)	平均正答率(%)		平均無解答率(%)	
			国語	数学	国語	数学
3 年	学校	70	50	39	9.9	16.6
	大阪市	—	52	46	6.8	11.2
4月17日	全国	—	54.3	48.3	6.7	10.6

	平均IRTスコア
理科	470
学校	470
大阪市	489
全国	503

※IRTとは、国際的な学力調査等で採用されているテスト理論です。

この理論を使うと、異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じものさし（尺度）で比較することができます。

※IRTスコアとはIRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すものです。

令和7年度 我孫子南中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

調査結果から

●全国学力・学習状況調査結果より

<国語> ※対全国比(昨年度の対全国比)

○学習指導要領の内容別正答率

・知識及び技能

「言語の特徴や使い方に関する事項」領域において、+5.5%であった。(昨年度-12.9%)

・思考力・判断力・表現力等

「話すこと・聞くこと」領域において、-5.0%であった。(昨年度-8.4%)

「書くこと」領域において、-7.3%であった。(昨年度-17.1%)

「読むこと」領域において、-4.3%であった。(昨年度-12.5%)

○評価の観点別正答率

「知識・技能」において、+5.5%であった。(昨年度-14.6%)

「思考・判断・表現」において、-5.8%であった。(昨年度-10.6%)

○問題形式別正答率

「選択式」において、-2.7%であった。(昨年度-14.7%)

「短答式」において、-3.3%であった。(昨年度-7.7%)

「記述式」において、-7.5%であった。(昨年度-14.2%)

○無回答率は全国と比較して、-3.2%であった。(昨年度-2.4)

<数学> ※対全国比(昨年度の対全国比)

○学習指導要領の内容領域別正答率

「数と式」の領域において、-12.1%であった。(昨年度-13.7%)

「図形」の領域において、-3.3%であった。(昨年度-7.0%)

「関数」の領域において、-8.7%であった。(昨年度-13.1%)

「データの活用」の領域において、-9.5%であった。(昨年度-17.1%)

○評価の観点別正答率

「知識・技能」において、-9.3%であった。(昨年度-14.5%)

「思考・判断・表現」において、-8.4%であった。(昨年度-10.0%)

○問題形式別正答率

「選択式」に対しては、-8.3%であった。(昨年度-12.9%)

「短答式」に対しては、-9.6%であった。(昨年度-16.0%)

「記述式」に対しては、-8.5%であった。(昨年度-10.0%)

○無回答率は全国と比較して、-6.6%であった。(昨年度-9.5%)

【成果と課題】

国語は「言語の特徴や使い方に関する事項」領域の正答率が全国より上回った。また、本校の昨年度比はほとんどの項目で数値が向上した。特に国語の知識に関しては大幅に向上している。課題としては、「第IV区分」に該当する数値が、国語37.7%、数学41.4%と全国に比べても高いことである(昨年度:国語45.1%、数学41.7%)。特に数学においては、経年的にみても「第IV区分」の数値が高く、全国との差(全国「第IV区分」:20.3%)も大きい。

【今後に向けて】

低学力層および基礎学力の向上について、小中連携して課題解決に向けた取組を進める必要がある。国語の「書くこと」「記述式」の向上に向けて、生成AIによる作文の構成支援や情報収集を行うことで語彙力・構成力を高める。また、数学は情報を読み取り、正しい解を導く仕方に課題がある。総体的に生徒が主体的に学びを深めようとする授業改善の工夫をさらに研究・実践する必要がある。

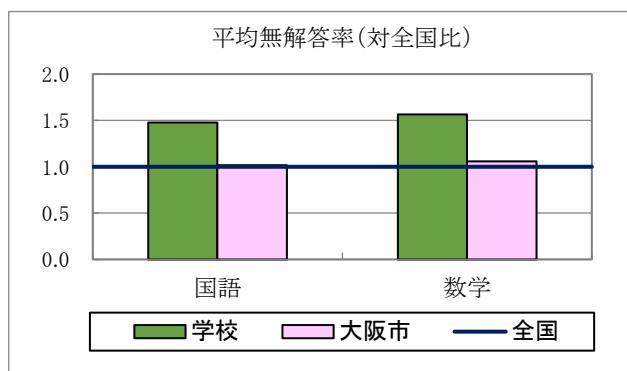
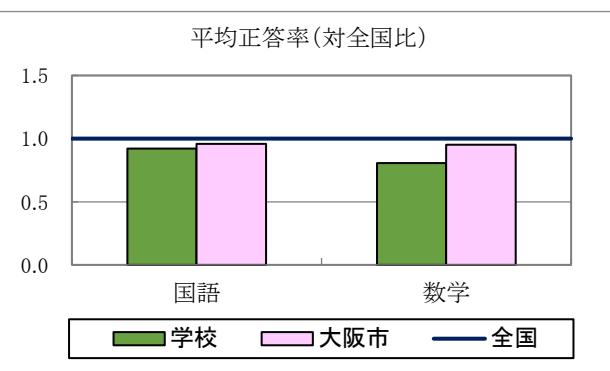
**令和7年度 我孫子南中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—**

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【 全 体 】

	平均正答率(%)	
	国語	数学
学校	50	39
大阪市	52	46
全国	54.3	48.3

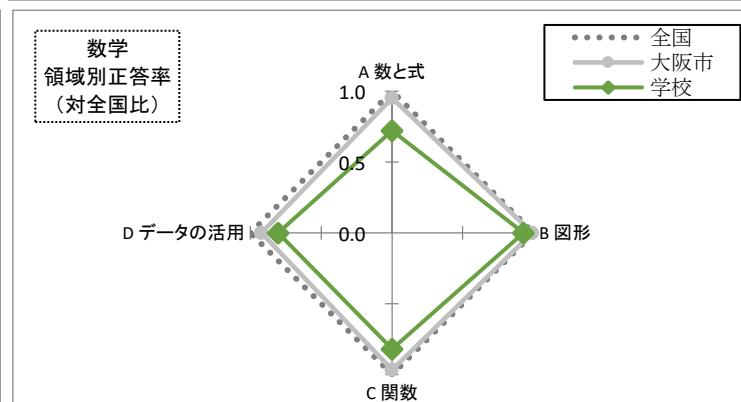
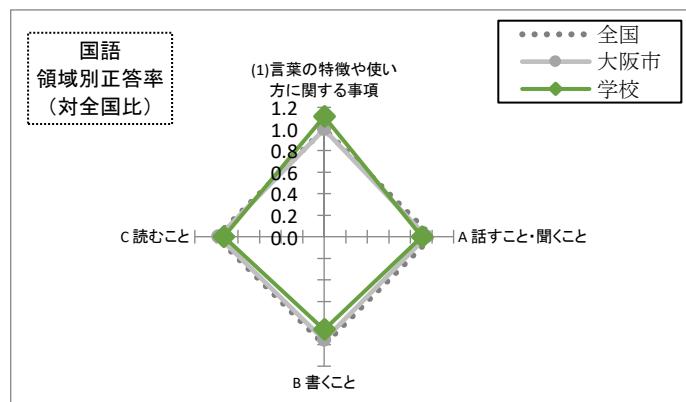
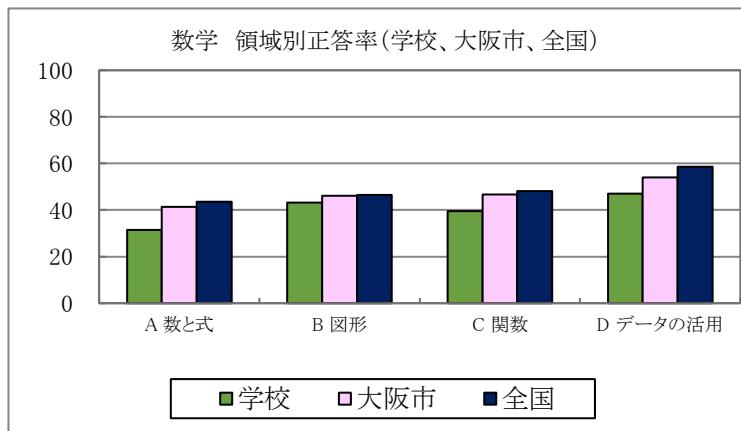
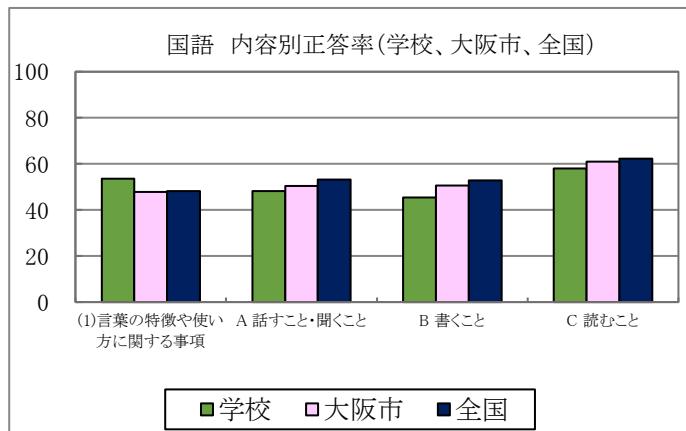
平均無解答率(%)	
国語	数学
9.9	16.6
6.8	11.2
6.7	10.6



【 国 語 】

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	2	53.6	47.9	48.1
(2)情報の扱い方に関する事項	0			
(3)我が国の言語文化に関する事項	0			
A 話すこと・聞くこと	4	48.2	50.4	53.2
B 書くこと	5	45.5	50.6	52.8
C 読むこと	3	58.0	61.0	62.3

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	31.4	41.4	43.5
B 図形	4	43.2	46.1	46.5
C 関数	3	39.5	46.6	48.2
D データの活用	3	47.1	54.0	58.6

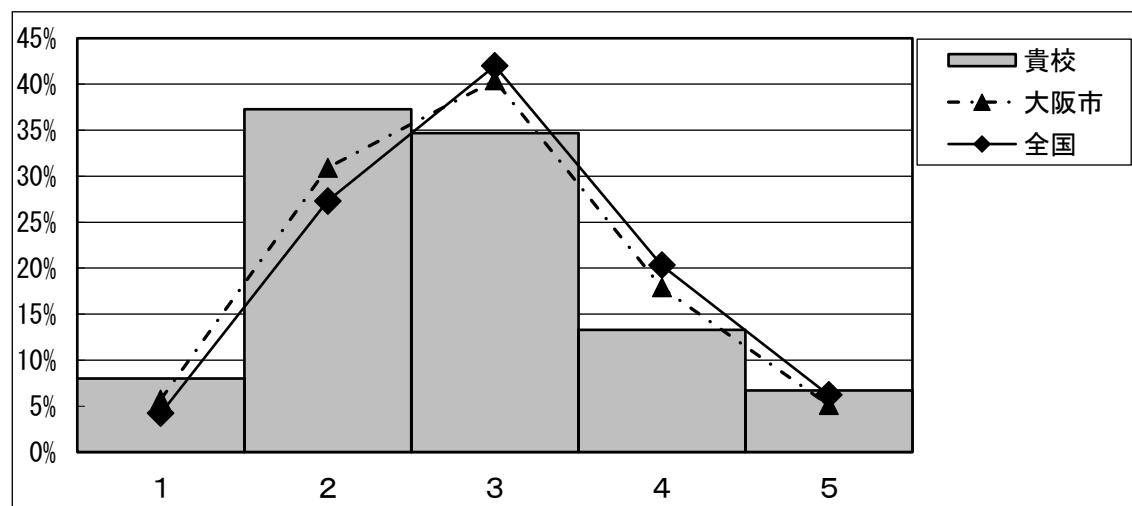
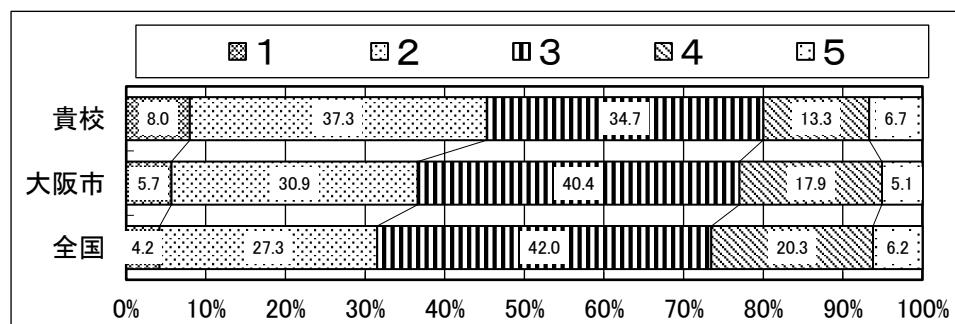


令和7年度 我孫子南中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【理 科】

	平均IRTスコア
学校	470
大阪市	489
全国	503



令和7年度 我孫子南中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

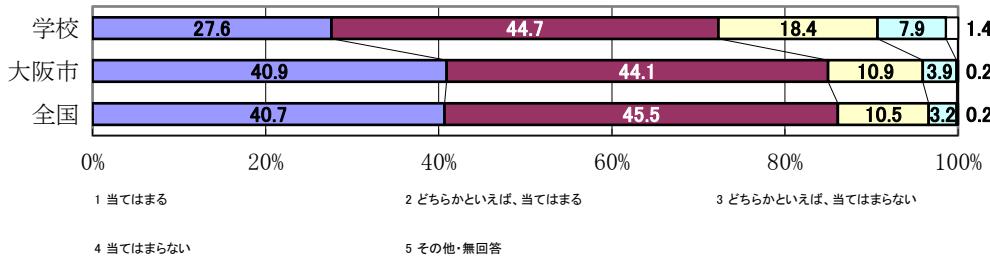
生徒質問より

■1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

質問番号
質問事項

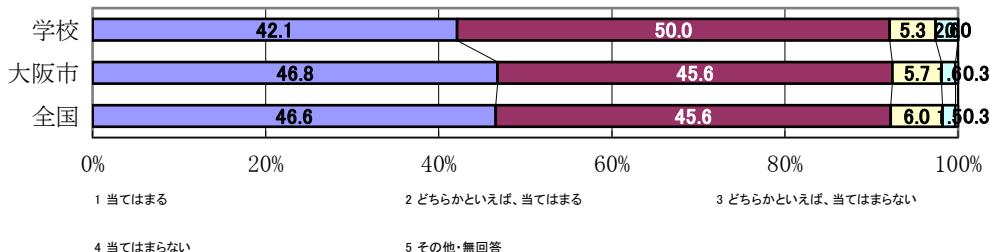
5

自分には、よいところがあると思いますか



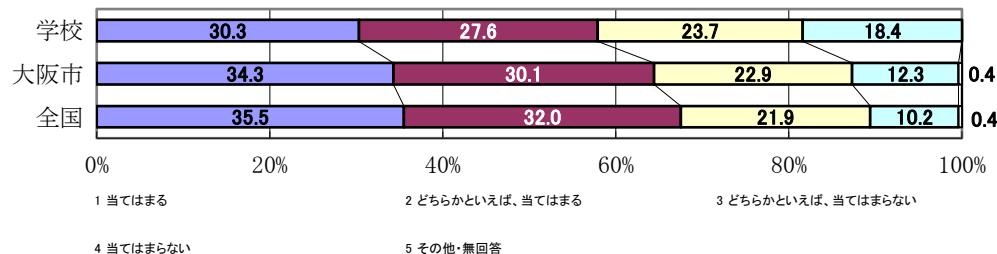
6

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



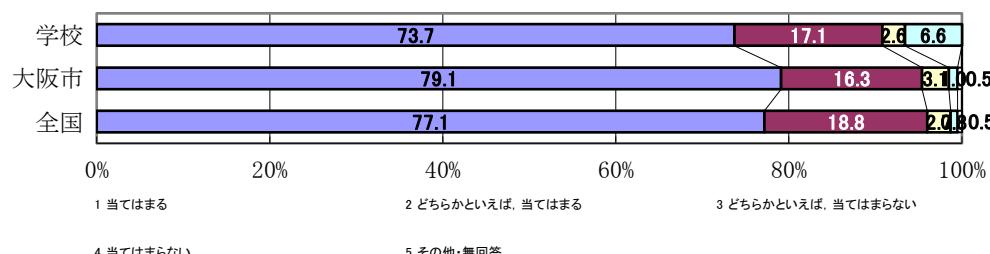
7

将来の夢や目標を持っていますか



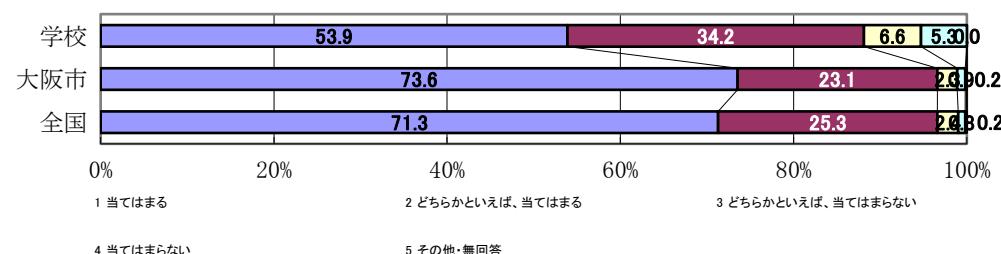
9

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



11

人の役に立つ人間になりたいと思いますか



令和7年度 我孫子南中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

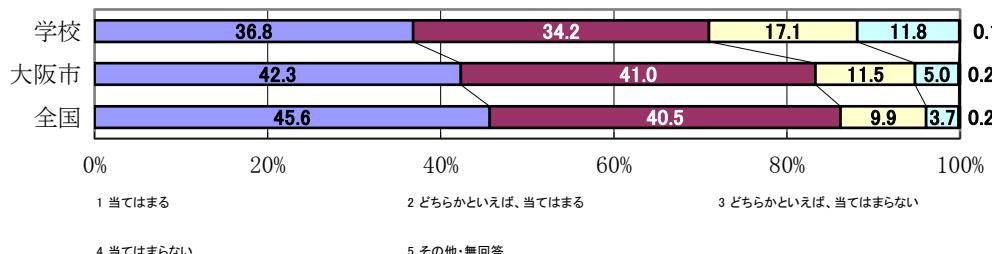
生徒質問より

■1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

質問番号
質問事項

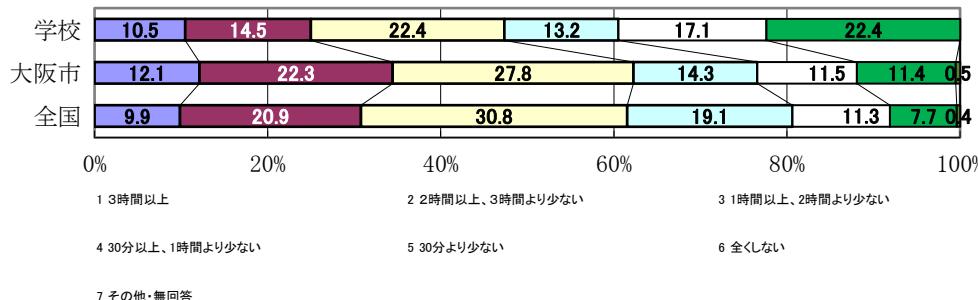
12

学校に行くのは楽しいと思いますか



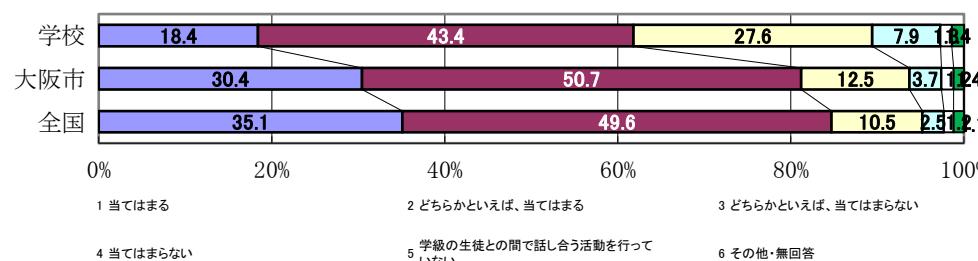
17

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含)



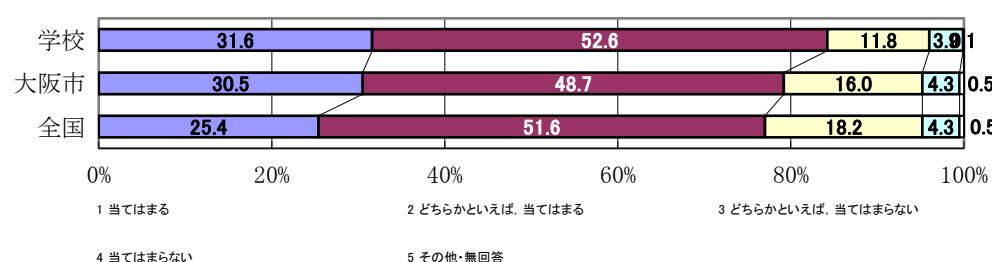
35

学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方方に気付いたりすることができますか



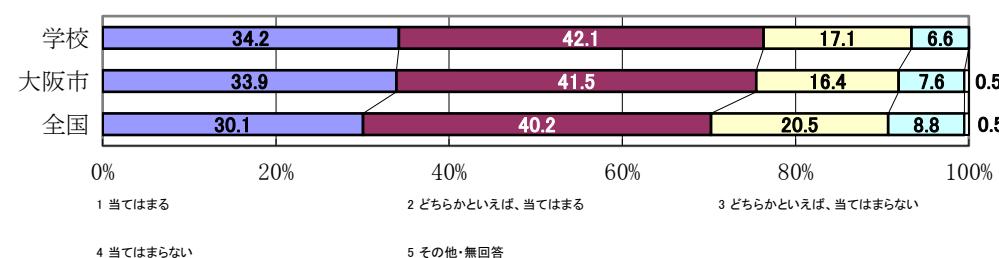
46

国語の授業の内容はよく分かりますか



54

数学の授業の内容はよく分かりますか



令和7年度 我孫子南中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問より

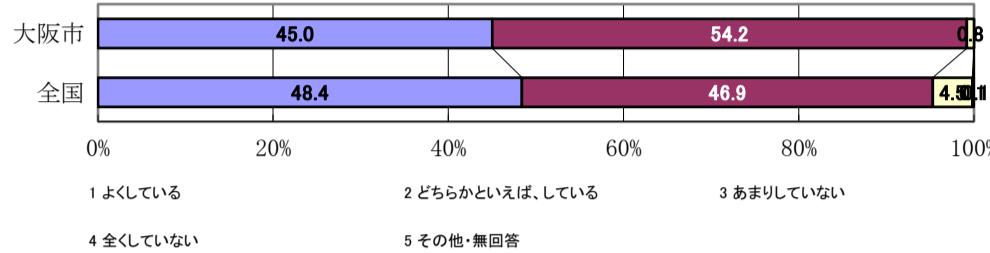
■1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

質問番号
質問事項

18

授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか

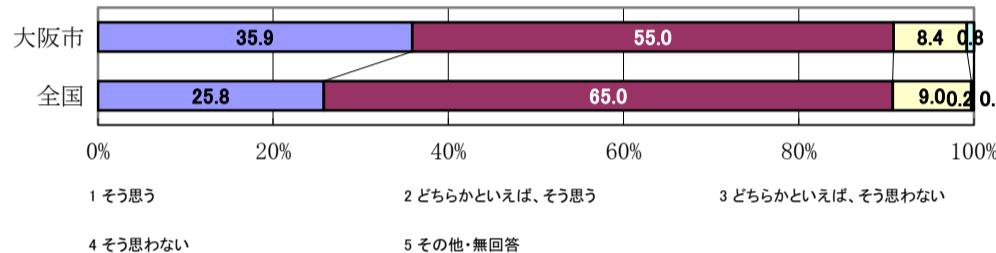
学校「」を選択



27

調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

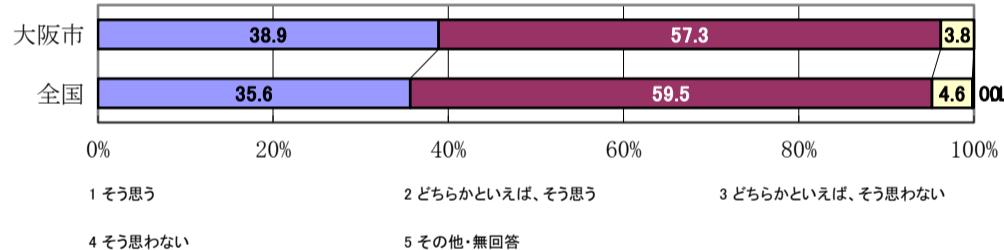
学校「」を選択



28

調査対象学年の生徒は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考え方を大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組めていると思いますか

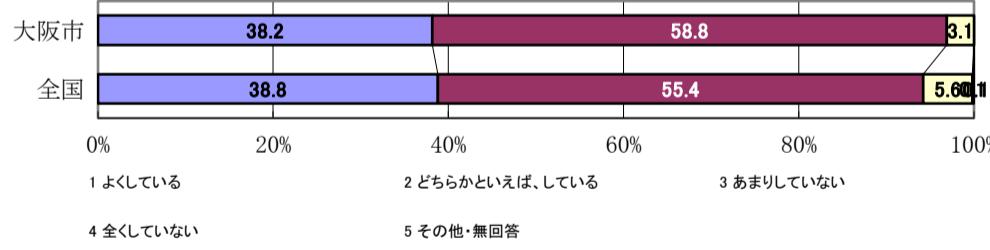
学校「」を選択



37

調査対象学年の生徒に対して、学級生活をよりよくするために、学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法等を合意形成できるような指導を行っていますか

学校「」を選択



58

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか

学校「」を選択

